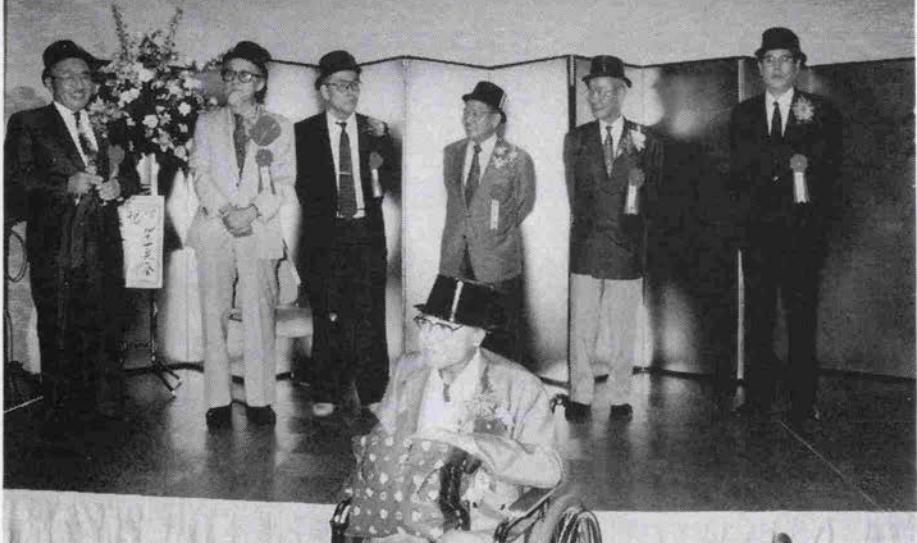


話題のひろば

<I>

チュー太郎の古稀を祝う



左より永田・中西・小泉・陳・市野・笹山(下)赤根さんらチュー太郎の皆さん

10月1日の夕べ、生田神社会館で「チュー太郎の古稀を祝う会」が開かれ、約150名が集った。作家の陳舜臣氏、画家の中西勝論家の赤根和生氏、永田良介商店会長の永田良一郎氏、コミュニティサービスKKの小泉正己氏ら10年前に還暦を祝ったメンバーに、新顔の笹山幸俊神戸市長が加つて、甲子園が誕生した子年生れで今年70才、古稀を迎えるシルクハットで若々しく登場拍手を浴びた。元神戸新聞論説委員の竹田洋太郎氏は前日に再入院で欠席。(残念)

先輩の森実勉氏(東神社)から激励の言葉を受けた面々は、「これからは仕事上、作品の上で元気にお目にかかりたい」と陳舜臣氏。

勝つあんは「人間は生きているだけで値打ちがある」と咲子夫人と「十九の春」を唄い、作陶50年を迎えた市野氏は「仕事、酒に恵まれたが『恋』をしそんじた」と。車椅子でガンと闘う赤根氏は「大病を克服して頑張りたい」。

「神戸っ子とオール関西が早く健全財政に」と経理マンの水泉氏。アーバンリゾートファア神戸'99を成功させ二期目の市長選に挑む筆山氏は「まだまだ仕事をせいといわれております」と意欲充分。永田氏は「10年後の会を楽しみに」と応えた。

話題のひろば

<II>

地域での地道な活動を顕彰



写真前列左より紙谷昌子（社会福祉）、アナ・マリア・レオンハルト（国際交流）、井植貞雄、橋川真一（報道出版）、加藤征史郎（科学技術）、後列左から3人目、大前哲（文化芸術）、4人目、辰岡信吾（地域活動）各氏。

第十七回井植文化賞（財團法人井植記念会主催）の表彰式が、九月十一日、井植記念館（垂水区）で行われた。

六部門における今回の受賞者は、大前哲（文化芸術）、加藤征史郎（科学技術）、KOBÉ在宅ケアボランティアグループ（ほほえみ）（社会福祉）、社団法人淡路青年会議所（地域活動）、「播磨学講座全四巻」（報道出版）、海星病院ボランティアグループ（国際交流）の個人・団体。

当日は、井植貞雄（井植記念会理事長）の挨拶の後、選考経過が、柴田仁（文化芸術）、尾崎叡司（科学技術）、野上文夫（社会福祉）、小室豊允（地域活動）、松田禮二（報道出版）、住野和子（国際交流）各氏より報告され、賞の授与となつた。次いで受賞者代表挨拶に立った橋川真一・姫路獨協大学播磨学研究会代表は、「受賞は大いに励みとなり、今後の活躍の弾みとなります」と、受賞者全員の思いを代弁。

表彰式の後は、記念パーティー。地域活動部門の選考委員でもある小笠原暁芦屋大学教授の音頭で乾杯、和やかな歓談が続いた。井植文化賞の受賞者は、今回で一〇二個人・団体となり、地域に根づいた賞としてゆるぎない地歩を築いている。

話題のひろば

<III>

アーバンリゾートチャリティ大夜会



左上 ネオトロダンス教室のチャチャ／右上 石川忠、藤本ハルミ、陳城栄、森会長、佐藤康、高木東六、松山雅子、竹鶴威さんら幸せのバード達／左下 濑戸内美八さんと合唱／中は羅清水さんの唄／右下 フルーツフラワーサンバ風景。

左上 ネオトロダンス教室のチャチャ／右上 石川忠、藤本ハルミ、陳城栄、森会長、佐藤康、高木東六、松山雅子、竹鶴威さんら幸せのバード達／左下 濑戸内美八さんと合唱／中は羅清水さんの唄／右下 フルーツフラワーサンバ風景。

トされ祝杯をあげた。今回は音楽は、片岡学とエスクワイアクイン

ンタームスの小気味よい演奏。司会は玉井孝さん。ショータイム

は、羅清水さんのイタリア・中国の歌曲。また、元宝塚スターの瀬戸内美八さんによる新曲「フローリーのワルツ」「フルーツフラワー

ンサンバ」(小泉美喜子作詞・小野瀬恒一作曲)の紹介が会場を盛りあげた。「13回目もチャリティ

をかかげる社交団体「神戸ネオトロピカル協会」の第13回大夜会が

9月18日の夜、新神戸オリエンタルホテルで約250名の「アーバン・リゾート・パーティ」を開いた。

4月から9月迄開催中の、アーバンリゾートフェア神戸'93にふさ

わしくテーマは「花と小鳥と果物のパラダイス」。森美代子会長は「不透明な時代にこそ、潤いのある人間関係」と森の女神となつて開会宣言。幸せのバード達に紛

した台湾からのゲスト陳城栄さん

(台湾シーグラム会長)や、東京からの作曲家・高木東六さん、ニッカKK社長の竹鶴威さん、川崎汽船取締役の吉國輝雄さん、神戸は大月真珠の大月尋男社長、オールスタイル総本社会長の川上勉さんらが、神戸の女性達にエスコートされ祝杯をあげた。今日は音楽は、片岡学とエスクワイアクイン

ンタームスの小気味よい演奏。司会は玉井孝さん。ショータイムは、羅清水さんのイタリア・中国の歌曲。また、元宝塚スターの瀬戸内美八さんによる新曲「フローリーのワルツ」「フルーツフラワー

ンサンバ」(小泉美喜子作詞・小野瀬恒一作曲)の紹介が会場を盛りあげた。「13回目もチャリティ

は里親運動に」と藤本ハルミ代表幹事から贈られた。

◆最新スーパークイック法
一重の目を二重にしたい人はもちろん、二重のラインを変えたい人、もっとクッキリした二重にしたい人は最新の二重術で思い通りの素敵な目元にできます。鼻を高くしたい人、鼻筋の通ったきれいな鼻にしたい人は、スーパーインプラント法をお勧めします。

◇二重術12万円、隆鼻術(スーパーインプラント法)23万円、ワシ鼻修正28万円

◎魅せるバストライン

小さいバストのせいで、お洒落に自信が持てない人には豊胸術をお勧め。生食水を使用する安全な方法で、希望する大きさの張りのあるバストにできます。

◇豊胸術70万円

◎垂れたバストも

下がってきた胸のせいで、若々しさがなくなった人も、画期的バスト若返り術で、元通りの張りのあるバストにできます。乳輪・乳頭の縮小も一緒にできます。

◇バスト若返り術60万円

※カウンセリング無料。

PRESENT



美容整形に関する最新情報を満載した本「スーパー美容術のすべて—美しさ自由自在」(品川美容外科監修)を抽選でプレゼント。ご希望の方はハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を書いて下記の宛先までお送り下さい。

〒108 東京都港区港南2-6-3 新富ビル3F
ビューティークラブ「スーパー美容術のすべて」
プレゼント 神戸っ子係まで

24時間無料テープ案内
0120-006477

品川美容外科形成外科

078(331)7183<女性>

078(331)4102<男性>

診療時間 AM10:00~PM7:00(年中無休)

※各種クレジットカード・ローン可

大阪 06(312)1420<女性> 京都 075(344)3386<女性>



Before



After

最新美容術で、若く美しく。

美しい歯並びは、
お口の健康の大切なキーポイント



当院は、歯科矯正の専門医院です。

歯並びが悪いと、口元の美感を損なうだけでなく、虫歯や歯ぐきの病気にかかりやすくなったり、頭痛、肩こり、胃弱をひきおこす原因となることもあります。矯正治療は小中学生の頃に行なうことが多いのですが、大人になってからでも治療は充分可能です。噛み合わせの一部分を治すだけでも、大変良い結果が得られる事が多々あります。これらのこと気が気になる方は、是非一度ご相談下さい。

◆診療時間

午前10時~12時30分

午後2時~6時30分

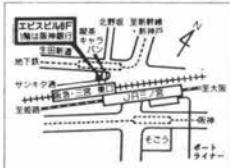
◆休診日

木曜・日曜・祝祭日

TEL・078-332-5735

神戸市中央区北長狭通1-2-2 エビスビル8F

〒650 (阪急三宮駅東口北側出口向い)



吉田矯正歯科クリニック

◆育成医療指定医療機関

EVENT TOPICS

Fingers Concert

ert」を上演する。

演出にタレントの小山乃里子さん、司会に毎日放送の平松邦夫アナウンサーを迎えた今回は、「ウエストサイドストーリー」のメドレーをメインナンバーに、

5台のピアノと50本の指を駆使した3世代ファミリーのサウンドをたっぷりと聴かせてくれる。

△日 時 10月15日(金) 午後6時30分

◇会 場 大阪リサイタルホール
△入場料 5,000円
△問い合わせ オフィス・チャコ
電 078-431-4530

△日 時 10月30日(土) 午後6時30分

◇会 場 神戸文化ホール
△入場料 2,800円

芳生、スペインの作曲家アリヤ、アメリカの前衛的作曲家のアイヴズなど内外の個性的な作曲家の作品を取り上げている。

△日 時 10月30日(土) 午後6時30分

◇会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

★ブロ歌手生活30年
松本幸三さんリサイタル

△日 時 11月12日(金) 午後7時
△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

今回は万葉恋歌を題材にした関西初演となる三木稔の「相聞III」を始め、間宮アリヤ、アメリアの前衛的作曲家のアイヴズなど内外の個性的な作曲家の作品を取り上げている。

ら」「浜辺の歌」など代表的な日本の抒情歌を品格ある歌唱で歌い継ぐ。同題のCDリリース記念も兼ねた今回はピアノ、シンセサイザーを加え、より幻想的で情感豊かなステージが楽しめるであろう。

△日 時 11月14日(日) 午後4時

◇場 所 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円



十川 尚子さん

★3世代ファミリーのリサイタル
ラジオやステージでボーカル、DJとして活躍中の奈都子さん、叔母の十川千

江さん、そして娘2人を加えた5人のファミリーによる、歌あり演奏ありの楽しいコンサート「Fifty

ARINA」等でおなじみの新谷琇紀さんが彫刻展を開く。イタリア彫刻員の水澤節子さんがソプラノ・リサイタルを上演する。

関西二期会会員のソプラノ歌手足立輝代さんの「日本歌手足立輝代さん」の心をうたう・足立輝代の歌が「神戸ボートピアホテル」で開かれる。

「日本うた」をライフルで歌うた足立さんとのコンサートも第3回目を迎え、「さく



新谷 瑛紀さん

△日 時 10月1日(金)
△会 場 神戸・北野ホワイトハウス

水澤 節子さん

ら」「浜辺の歌」など代表的な日本の抒情歌を品格ある歌唱で歌い継ぐ。同題のCDリリース記念も兼ねた今回はピアノ、シンセサイザーを加え、より幻想的で情感豊かなステージが楽しめるであろう。

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

★ブロ歌手生活30年
松本幸三さんリサイタル

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 ポートビアホテル
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 大輪田の間
△入場料 4,500円

△日 時 11月14日(日) 午後4時

△会 場 神戸文化中ホール
△入場料 4,000円

△日 時 11月14日(日) 午後4

K.F.S. NEWS 169

「ここに神戸のハートがある」



左 右
小泉美喜子
9月マンスリーサロンのようす
市民生協にて

今月のマンスリーサロンでは9月17日(金)午後6時30分より、市民生協館で小誌編集長小泉美喜子による講演が行われました。好感度シリーズ①「ここに神戸のハートがある」と題して、編集という仕事を通して神戸の街と深くかかわってきた経験に基づいた講演でした。

「現代は不透明な時代と言われていますが、その中で『好感度』ということが大になってきたと思います。生きしていく上で『好き』というのが大事なのではないでしょうか。私は神戸っ子という雑誌を作っていますが、神戸の街がとても好きなんです。戦争の時に岡山に疎開したことがあるのですが神戸の街が恋しくて、帰ってきた時は本当に嬉しかったですね。動物には触

角的な感覚があって、亀井一成さんがおっしゃってましたが、チンパンジーにも好き嫌いがあるように、自分の体质に合ったものを見つけることが、大事だと思います。神戸は開港120年、西洋だけでなく、世界各国からの様々な文化の影響で、ハイカラ伝統の文化を形成してきました。階級や国を気にしない神戸独特な感覚は私が伝統のある街岡山へ行って初めてわかりました。『不易』一ずっと変わらないものと『流行』一常に変わっていくもの、この2つをいかに自分の中に取り入れていくか。私の場合は『神戸っ子』を通して自分のずっとしてきたことが神戸の街に投影するように、『不易』と『流行』を選択しながら、感性を磨いてきました。神戸っ子の表紙に小磯良平さ

んの絵をずっと掲載していますが、今でも小磯先生が毎朝、虫の様にデッサンをしておられたのが印象的ですね。先生は人間が好きだから人間を描いて野の花たちが好きで、モーツアルトが好きで……。神戸のハイカラな伝統はこういう先生方が作られたんだなあと思います。いい文化をみんなに支えられながら、力を合わせて本作りを続けていきたいと思います。」

★マンスリーサロンご案内

●ファッション公開講座

講師 立亀長三氏

〈神戸芸術工科大学 教授〉

日時 10月27日(水) 午後6時30分

場所 神戸市産業振興センター

3F 大ホール

神戸市中央区東川崎町1-6-4 ハーバーランド内 TEL (078) 360-3199

一般会費 2,500円

*会員は無料ですが、ぜひ一般の方をお誘い下さい。

講演内容

今回も婦人服のみならず、紳士服、シューズ、ディスプレイ等、この8月・9月に海外各地を廻って集めて来られた立亀先生の生の情報を、スライド300枚をまじえて、お話し頂きます。



大きな目、よく通る声が魅力の小曾根さん

1923年の関東大震災で、横浜港が使用不可能に。それまで横浜港を利用していたアメリカ航路の船が、神戸港へ入るようになって、フイリピンのジャズ・ピアニスト、フランススコ・キーコに代表されるジャズマン達が、神戸に上陸し始めたんです。オリエンタルホテルにキーコは居ついたんだか

ら、まさに今日はジャズゆかりの地で、神戸のジャズについてお話ししてもらうわけですね。

●ダンス禁止令と神戸ジャズ
当時、塩屋カントリークラブや神戸クラブで、連日外国人パーティーが開かれていた。それが日本人にも飛び火して、あちこちでダンスパーティやつたから、大勢人が集まつた。これが、ジャズが神戸に根付いた大きな理由のひとつやな。

戦後になると、関学やら甲南の学生も詰めかけて。女の子はみんな落下傘スカートで、ジャズに合わせて踊るわけ、尼崎のダンスホールや宝塚会館で。宝塚会館なん

て床にスプリングが入つてて、踊ると床が揺れたもんだ。
●踊るジャズ、座つて聞くジャズ
関大に入った僕は、関学の「デキシーランド・ハート・ウォーマーズ」っていうアマチュアバンドで活動していた。神戸ジャズをひっさげて、東京のテレビに生出演したこともある。あちこちでアルバイト演奏もしてたんだけど、キンブレでは米兵のいい音楽が聞けるは、破格のギラはもられるは、食糧事情の悪い当時、おいしい食物にありつけるは、言うことなかつたなあ。そのうち小坂明子のお父さんの努氏率いるコンボに入つて、プロとアマの2足のわらじをはいてた。その頃には、ダンス音楽が主体だったジャズも、座つて

今年は神戸ジャズ誕生70年目。そこで今回は、半世紀を神戸のジャズと共に歩んで来られたジャズ・ピアニストの小曾根実さんに、とっておきの話しを伺いました。

70TH KOBE JAZZ TOWN

■インタビュー
小曾根 実
△ジャズ・ピアニスト△

デキシーランド・ハート・ウォーマーズ。トランペットは片岡学氏



聞く音楽になつてきていた。「座つて聞くジャズ」の発展に貢献したのは、ラジオ関西の末広光夫さんと、「レストランソネ」のママさん。それまで神戸のジャズは、「コペン」や「銀馬車」などのジャズ喫茶、「新世紀」や「北野クラブ」「ナイト&ディ」などのダンスクラブのものだった。なのに「ソネ」のママは、本格的ジャズライブの店を作つちやつたんだから。それもそれまでの旅館経営をすっぱり止めて。

●これから神戸ジャズ
今後も僕達は神戸で、スタンダードなジャズを演奏していく。この間も店に来た若い子が、古いナンバーの曲をリクエストしてきたんだ。それまで聞いてたロックやフォークとまた違つて、親が聞いたジャズが、新鮮に聞こえたん

楽しいだろう。

出演者は、秋満義考(ピ)、北村英治(ピ)、光井章夫(ピ)など実力あるジャズマンのほかに、海外からジャズ・オマティック・フォアや香港ニュー・オリエンズ・カルテットなど有名アーティストが多数参加。加えて6月に行われた「ジャズ・コンベンション」で最優秀賞をとった中央大学のスウェイング・クリスタル・オーケストラの演奏は必

神戸にジャズが誕生してから今年で70年。これを記念する意味で、またアーバンリゾートフェア神戸'93のイベントとして様々なジャズに触れる機会が多くつた年ではあるが、そのトリを飾るのが恒例となつた「KOB E JAZZ STREET」。10月10・11日と連休にあたるのとで、散歩がてらワップベンを胸に北野の各会場を訪ねて回るのも



東京の日本テレビに乗り込んで。
昭和29年12月12日

ALBATROSS

神戸アーレバトロス

ジャズライブハウス

神戸市中央区中山手通1-22-10
ソウビル2F
078(231)3300

ホテルグランドビスタ
神戸・北野

神戸市中央区加納町2-13-7
078(271)2111

料亭・ラウンジ
北野異人坂

神戸市中央区北野町2-9-22
078(222)2001

ミュージカル・ステージ

サント*ノーレ

神戸市中央区中山手通1-22-10
ソウビル6F
078(221)3886

神戸を
福祉の街に

<237>



KOBE

FUKUSHI

用語問題について講演する伊藤隆二教授

橋本 明

（社団法人家庭養護促進協会事務局長）

用語問題が問いかけるもの

今年の七月にカナダのトロント市で「第三回ピープルファースト会議」が開かれた。今年の会議には33の国と地域から一三〇〇人が参加したが、これは10年前の第一回の会議の十倍の参加者数であった。今回、日本からも初めて八〇人が参加した。この会議は「ハンディキャップをもつ者である前に人間である」ことを主張する、知力にハンディをもつ人たちは自身による権利擁護の運動である。

各国や地域から集まつた知力にハンディをもつたちは次々とマイクの前に立つて「障害者というラベルを貼られるのはイヤだ」「私たちも人間なのです。差別をしないで」と々々に訴えた。

施設で暮らす人たちからは施設内での上下関係や保護する者とされる者という立場への不満から「もう管理されるのはゴメンだ」「何もできない赤ん坊のように扱わないで」「施設をなくせ」など次々と意見が出され、「自分の生活を自分で決

定していくことへの援助がほしい」と強い主張が行なわれた。

最近、こうしたハンディをもつ人たち自身が声を出し、権利を主張する動きが出てくるようになつた。それと共に、ハンディをもつ人たちに対しても貼られていたさまざまなレッテルや表現を改めて貼らせていたさざまな動きも盛んになってきた。先月号でこの用語問題に触れたが、この問題に積極的に取り組んでいる横浜市立大学の伊藤隆二教授は用語問題の講演で次のように述べている。

「用語はその社会の文化を反映しているし、用語でその社会の文化を変えることができる。用語問題の背景には現代社会の三つの論理がある。一つは力の論理。能力の高い者、強い者がトクをして尊敬されるが逆の者は侮辱される。二つは経済の論理。儲かることは善いことで、生産力のないものは大事にされない。三つは異質排除の論理。ハ



ンディキヤップを負っている者は教育機関や職場から締め出される。用語問題はこの三つの論理を肯定する所から出てくる。たとえば「障害者」—さしさわりがついてじやまな人、と誤解される。「精神薄弱者」—ここが弱い人、人格に欠陥の「私達も人間です。差別しないで」「障害者」というラベルを貼られるのはまつひらだ」と訴えるピーパル（ファースト会議の参加者たち。NHKテレビより）

ある人、と誤解される。「更生」—廃品の再利用を意味するが「……更生施設」が法律用語になっている。「措置」

—この子を施設へ措置

する、といういい方が

されるが、措置とは厄

介な問題とか扱い方の

困難な物や人に使われる言葉。「教鞭を執る」

—鞭で打つていうこと

きかせること。「投薬」

—医者が病人に薬を投

げて与えたところから

でた言葉。他にも「人

材」「矯正」「判別」「鑑

別」「痴呆」「特殊」「処遇」など問題になる用語が50ほどある。

これから用語を変え

る場合、基本は人権尊

重という視点から変え

ていくこと。不快感を

与える用語、科学的に

間違っている用語、人

を下に見下げるような用語、人権を侵害する用語はすべて廢語にすべき。

「人」の頭につけないと。」と考えをのべてい

る。無、障、愚、痴、呆、欠、

廃、薄、滯などの漢字を

「人」の頭につけないと。

「誕生日ありがとう運動」

では「精神薄弱」について

国語辞典や百科事典などにどのように説明され

ているかを79冊を対象に調べたところ「精神薄弱」の原因は約50%が遺伝」とか「両親とも低い知能

の持ち主であると、その子供も低くなる」など根拠のない記述があつたり「精神、知能の遅れが恒

久的である。発達が停止している」など問題のあ

る記述が30冊にも認められたり「知能だけでなく

全人格の欠陥を持っている」など人権を侵害する

説明もあり、こうした記述が読者に誤った先入観

を与えてしまうことになりかねない。

こうした用語について厚生省の研究班も見直し

を検討中で近く報告書が出される予定だ。

用語問題は単に言葉や表現を変えればすむことではないのはいうまでもない。大切なのはこのことを通して私たち一人一人の内面にある差別意識をしっかりと見つめ直し、現代社会の論理や価値観を見直してみることだ。用語問題はそれを問いかけて



KOBE MODERN CULTURE



演劇



★ソング・オブ・サイゴン

周年記念公演△

△新神戸オリエンタル劇場開場5

10/7(木)~10/24(日)

新神戸オリエンタル劇場・

S席7,000円 A席4,000円

ベトナム戦時下、報道力

メラマン、従軍ドクター、

日系1世のアメリカ兵、日

本人商社マンなど、それぞ

れの立場で様々な想いを抱

きながら、陥落直前のサイ

ゴンで力強く生きた男たち

と、彼らの心の支えとなっ

たひとりのショーダンサー

の青春の軌跡。

今やミュージカル界のト

上條恒彦、大谷亮介が脇を

固めた今作品は、昨年の東

京パルコ劇場での公演も大

成功を納めている、この秋

見のがせない作品である。



公演に向けて意欲満々の劇団ふおるむの面々。

★劇団ふおるむ'93秋公演

「火のようにさみしい姉がいて」作/清水邦夫

△'93芦屋市民文化祭参加△

10/23(土)19時 10/24(日)13時

芦屋ルナホール 一般当日2,500円

高校生以下当日2,000円

館 S席6,500円 A席5,500円
0円 B席4,500円
ムード・ストリングスの至宝、マントヴァーニ・オーケストラの6度目の来日公演。

今は亡きリーダーのマン

トヴァーニの音楽性を継承し、世界各国で奏で続けて

いるサウンドは、ムード音

楽の真髓であり、世代を超えて受け入れられる音楽。

「シャルメーヌ」「墓情」「ヴェニスの夏の日」など

の音楽に浸って秋の夜を満喫できる。



ソロ・リサイタル

間宮芳生「日本民謡集」

より草切節、こきりこ他曲、

イン・アーリヤ「七つのスペ

イン・民謡」全曲など、意欲

的な作品を揃えており、樂

しみなコンサートとなって

いる。

★滝えり子コンサート

魅惑の宵をあなたと

11/6(土)開場17時30分 開演18時30分

神戸国際会館大ホール 前売5,000円 当日5,500円

ジャズ・ライブハウスで

おなじみの神戸アルバートロ

スのママ滝えり子のコンサート。

A列車で行こう、ジャニ

ーギターリ、魅惑のワルツ、

日曜はだめよ、など懐しい

スタンダード・ジャズ・ナンバーがプログラムされて

評価を得ている水澤節子の

入場料2,800円(全席自由)

関西二期会オペラ公演の

「フィガロの結婚」のケル

ビーノでデビュー後、数多くのオペラ、コンサートに

出演し、その歌唱力で高い

評価を得ている水澤節子の



音楽

★マントヴァーニ・オーケ

ストラ 指揮/リチャード・コーン

11/2(火)19時開演 神戸国際会



★水澤節子

ソプラノ・リサイタル

△第94回あいさい音楽会△

10/30(土)18時30分

神戸ホール・中ホール

関西二期会オペラ公演の

「フィガロの結婚」のケル

ビーノでデビュー後、数多

くのオペラ、コンサートに

出演し、その歌唱力で高い

男が女になつた四〇〇歳の

・淀川長治
映画評論家



CINEMA 試写室

しかに老けること。そこでウルフは美青年オルランドを四〇〇才という年齢にまで生きつけさせたのか。

×

人間にはいつもナニということで苦しんだり楽しんだりしている。「男」ってナニ? 「女」ってナニ? 三〇年の夫婦でさえそのナニを知りたく、また発見もある。同じ人間でありながら男に生れてくるもの、女に生れてくるもの、女の性格、男の性格、これがはつきりしているようではつきりしてしまわない。スポーツマン型の男が一瞬ねちこちと女みたいな性格を見せる。小さく台所のすみでごはんの用意ばかりしていた妻君がとたんにひらきなおつたりして亭主をおどろかす。人間は男と女に、そうきまつてはいない。あそこがちがうだけ。ところがアダムのろっこつ一本をぬきとつてそれがイブになつたとイロハのイの字の教えがあつて、それで男を第一に作り、女はそのあと作られたとされている。

男が男を好いたことを語ったのがイギリス人のオスカーウィルド、そしてずっとのちのヴァージニア・ウルフ。男の作家のワイルド描く「ドリアン・グレイの肖像」の美青年は三〇年五〇年いつこう老けぬに彼の肖像画は一年ごとに老けてゆく。女の作家のウルフの小説「オルランド」も、ここについに映画となつた。美青年オルランドが四〇〇年も美青年のまま生きつづけたというだけなく美青年のオルランドはやがて女になり性器まで女になつてついに妊娠して子供まで生む。ウルフ描くこの「オルランド」も男女の差というものを見つめます。どちらも共通していることは何年たつても老けぬことだった。ワイルドもウルフも一番おそれたのは男も女もたた



ティルダ・スウィントン演じる“オルランド”

男のエリザベスを抱きしめこの男と男は強く接吻してしまふ。

ぐうぜん映画の「オルランド」を思わせた芝居ではあったがウルフ描く小説「オルランド」はあまりの美しさ、美青年オルランドに見とれたエリザベス女王が「そなたがその美しさを二〇年三〇年五〇年いつまでも持ち得たなら、あの屋敷とあわせ巨財をつかわそう」と命じ、オルランドは四〇〇年を生きのびる。ここにウルフの二重の扉があり、ひとつは永遠に老けぬことへのあこがれを、いまひとつはオルランドはエリザベスからあたえられるという豪邸と巨財、いうならばこの二つの欲、美と巨財へのあこがれをもつて四〇〇年を生きのびたと見るこの扉の中味。つまりは「いろ」と「よく」この人間のごう



ふと目ざめると女性の姿に…

を描きながらウルフに（女）と（男）を私たちに手でさわらせてゆく。美しさのあまりあまたある女性とのいろいろがやがてオルランドを三日四日五日と死せるがごとく眠りつけさせたあと、ふと目ざめるやオルランドは自分が女になっていることを知る。あわてて大鏡に我が裸身をうつしたところまさしく女。ここで日本の検閲がこの一部をカットせんとした。ところがこの映画輸入もとのフランス映画社の副社長川喜多和子さん、これと争い、ついにヘアを消すことなくこのシーンを無事とおさせたが、哀れ和子さんこのあと数日にして死亡（六月七日。五十三才）惜しくも「オルランド」が和子さんのおきみやげとなつたのだ。

「オルランド」はイギリスの女の監督のサリー・ポーターの一九九三年度作品。ウルフの小説はそれより早く一九二八年初版。

映画のオルランドはティルダ・スヴィントン（女優）が演じた。一時間三十四分のカラー。この一時間三十四分にイギリス、ロシア、イタリア、フランス、オランダが協力した。九月四日の初日はあいにくすごい嵐。それなのに第一回から場内万席。日比谷シャンテ・シネ・2。かくも世間に興味をあたえたのは、女は男になりたく、男は口にこそ出さぬが一度は女になつてみたい、この人間自然の野望が今や野望でなく人間ひとときの現実ドリームとなつてきているがゆえにこの映画は初日から人気をわかしたわけか。

男が女になりたい。女が男になりたい。この心の奥の手さぐりが、やがて愛をはぐくみ、その愛がセックスにまできわどく進むのを罪悪とした。愛をいましめることこそ罪悪というものを。誰が、かかるタブーを生んだのか。

「オルランド」は日比谷のシャンテ・シネ・2ではすでに十一月までのロングランが予定され、さらにこの年をこすかもしれない。

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより

GOURET・1



古泉閣“雪精進”

★ふる里の味をきわめた古泉閣の精進料理をどうぞ
秋が深まると楽しみながら有馬の紅葉です。有馬古
泉閣の名庭園を望む“慶月”でいただく精進料理はまた
格別。この精進料理は縁あつて飛騨高山よりの伝統を受け継いだもので、材料も
飛騨より取り寄せています。生ぐさものは一切使わ
ない禪宗の本膳形式です。そのいわれや歴史を店の人
に聞きながら、ゆっくりとくつろいでみて下さい。

■予約・問い合わせ

電 (078) 904-10731

GOURET・2



ホテル全但“生の蟹すき”

★普茶料理はお早めに
眉寿(梅干天プラ)に雲
片(野菜の葛揚)。聞くだけでお腹がすいてきそうな
品々は、ホテル全但の中国
式精神料理、普茶料理の一
部。10月末まではコース
4,500円(11時から14

GOURET・2

GOURET・2



■予約・問い合わせ

電 (078) 391-3838

11月からは、生の蟹すき
が5,800円で味わえます。忘年会を早目にご予約の方には特典つきです。

時までは3,500円)で
楽しめます。



横尾忠則さん(右端)とマーク・コスタビさん(左端)。



★トーヒーを飲みながら芸術を語る
9月18日(金)午後1時より神戸ハーバーランドニューオータニで日本の代表的な現代アーティスト、横尾忠則さんとアメリカの新進アーティスト、マーク・コスタビさんをゲストに迎えて「UCCおいしいコーヒーを飲む会」が開かれました。両氏のコラボレーション展一同一画面での共同制作が9月23日(木)より10月26日(火)まで神戸阪急ミニシアターで開催されており、この日はお二人の芸術論や共同制作のスライドも上映されました。

TALK SHOW

★トーヒーを飲みながら芸術を語る



気軽に毛皮を楽しんで下さい。

FASHION

★ベニーは、お洒落な

神戸っ子達の注目の的

神戸国際会館1階にある

「毛皮をまとって車を運転する」のが、この冬のお洒落注目度ナンバー1かもしれません。

二一是、アクセサリーなどの小物から、ため息の出アイテムが勢揃い。
この冬、注目されそなのは、ニットファーと呼ばれるもので、柔らかい毛をレザーカットし、ニットと合わせて編み上げた新感覚の毛皮です。肌触りがソフトで軽く、伸縮性もあるので、カジュアルに着こな

してみてはいかがでしょうか。
「毛皮をまとめて車を運転する」のが、この冬のお洒落注目度ナンバー1かもしれません。

PEOPLE <116>



●小さい頃から“作ること”が大好き

えびすひろゆき さかえや
戎郭行さん／喫茶・店長

板前歴27年という戎さんは、三宮神社の東の通りにある日本料理店“栄弥”的店長さん。この道に入った時、「自分の天職」と思われたとか。優しい人当たりと昔ながらの職人気質。柔と剛の両面を合わせ持ったお人柄。「美味しく楽しく食事してもらうと嬉しい」と、ネタ選びから店の雰囲気にまで注意を怠らず、「舌の肥えたお客様が多い。コミュニケーションしながら勉強させてもらっています」あくまでも謙虚な姿勢を崩しませんでした。



NEWS

★93預彙会画总合

「感性の夢空間」

感性の夢空間

毎年恒例の未利製器の
見本市が9月1日・2日に

東京が9月1日・2日に

全場をアリバウムが占め
ハーバーランドに移して開

催されました。得意先関係

など全国から約100社を集め

ての見本市で、これから

芸術の秋に先がけて新作が

一堂に集められていました

3万円前後に人気が集中

していました。また、

これからのシーズン、プレ

ゼント用としての需要も増

えることを見込んで、日本

の若手イラストレーターの

1~2万円の作品もかなり

の受注がついたようです。

TOPICS

秋のクリスマスのお知らせ

A black and white micrograph showing a single, dark, circular structure, likely a cell or nucleus, against a light background.

●ベニーよりプレゼント
右頁で紹介したインポート
ティック・ベニーより、ア
クセサリーを1名様にプレゼ
ントいたします。
ミンクの毛皮でできたこの
ブローチ(¥5,000)は、ふわふ
わの肌触りで、とってもキュ
ート。セーターの胸もとに、
コートの襟もとに、素敵に
コーディネイトできます。



お店のスタンプ3つを集めて応募すると抽選で、府内市内の有名ホテルのお食事券や神戸ビーフなど、神戸ならではの素敵なプレゼントが当たります。最終締め切りは11月30日。今回は、10月31日までに応募すると「ジパンシイ衣裳文化展」の入場券も当たるダブルチャンスもあります。神戸・三吉商店の参加店をご紹介しよう。

○ UCC カフェ・ピエナ
ザイク2F カフェ モ

○ 第弐回オリエンタルホテル
シェールヨーロッパ・エステート
レーラ・桂林・日本料理生
野・たん熊・明石菊水・北
野・レスカル・ミラベル・
バーサージュ
○ 神戸ボートビアホテル
アランチャベル・ブレンデ
トワール・聚楽園・但馬・
サンマロ・レスタークード・
招福楼・水野・丹波・ベ
ルクル・わらぎ・ひら
磯・星月堂・レヴァンチ・
ディスコティークノーツ

ひとつ・いん



旧居留地38番館でのんびりティータイム

■陽気なイタリアン!
ホテルシェレナ本館1階
のイタリア料理レストラン
「ベルナール」では10月4

■神戸市中央区元町通6-2-12
番館4F 電話 078-333-4086
11時~21時 水曜休

★須磨・妙法寺で

おいしく食べて、寛いで
西に伸びる坂道を3分ほど
上ったところに、ピストロ

てみては。

■須磨区妙法寺荒打3-19
電話 078-743-12665
11時~22時 水曜日定休

★飲茶感覚のヌーベルシノワーズ
居留地38番館4階にオーブンした「蘭亭茶叙(ランティンティー・ハウス)」。メニュー、インテリアとともに欧華の文化をバランスよく取り入れた、女性向けの洗練されたイメージのお店だ。ここの中華料理はこれまでになかつた素材の組み合わせや、油・塩を控えた淡白な味、フランス料理風の盛りつけなどが特徴。

野菜のテリース(600円)ミニ葉飯(500円)チャーシューパイ(350円)と、お腹いっぱいに食べるというよりは、友達と会話を楽しみながら美味しいものを少しずつ食べたいという時にぴったり。デザートのおすすめはバナナを蕎麦粉の生地で包んだクレープ(600円)カスタードフリッタ(500円)蓮の実のパイ、なつめのパイなど。紅茶、珈琲は各種500円。また、中国茶各種(500円)は一流ホテルにもおいていいほどの超高級品を味わうことができる。ドリンクやデザートだけのオーダーOK。



3000円のディナーセット(11/1~28のメニュー)

『グルメディアKOBE'93』のスタンプラリー「グルメ・ゴーランド(9/16~11/30)」にも参加している。スタンプを集めてグルメの秋を満喫してみては。

ゴーランド(9/16~11/30)にも参加している。スタンプを集めてグルメの秋を満喫してみては。

日(月)より11月28日(日)までイタリア料理フェアが開かれる。ランチセットは1200円と1500円、デイナーセットは3000円と4000円。素材本来の旨味を地方ごとの多彩な料理で楽しめるイタリア料理の魅力を本場ながらに味わえる。



白井浩一さん(左)と正章さんの息もぴったり!

で気軽に立ち寄つていただければ」とマスターの白井浩一さん。深みのあるダークオーラ調で統一された店内は四季の花々が彩りを添え、居心地のよいリビングを思わせる。

ディナーは和風の大皿に生ハムやステーキなど5品が美しく盛られた妙法寺セント(1500円)が人気。お料理の腕をふるうのは弟の正章さん、ホテルで修業を積んできた正統派の味がリーズナブルな価格で楽しめる。お昼には、日替りランチ(780円)ほか10種のセットが。また夜にはパスタタイムもあるのでカウンターで静かにグラスを傾けてみては。

★おかげさまで10周年

“味どころ撫璃古”



選び抜かれた四季の素材
に工夫を凝らしてお客様に
提供している味どころ撫璃
古が、今年12月、10周年を
迎える。この秋のおすすめ
は野立弁当5500円。10
月1日～11月30までの内
容充実のお得なコースだ。
デザートは寒天を固めた中
に栗が入ったもので、その
得も言わぬ舌ざわりに、
撫璃古のこだわりが感じら
れる。もう一つのおすすめ
は源平鍋。鯉の唐揚げが入
るという、この珍しい鍋は
一度食べてみる価値アリ。

カリッとした歯ざわりとジ
グルメスポット
チーズフォンデュのお店
フロマージュクロ

秋も深まり人恋しくな
る季節に、心までボカボ
カと暖かくなるチーズフ
ォンデュはいかがでしょ
う。北野坂沿いコーナー
ハウスD・4Fの“フロ
マージュクロ”はチー
ズフォンデュを気軽に食
べさせてくれるお店。
メニューはランチ15
00円から、シェフのお
すすめコース(5000
円)では、チーズフォン
デュと、和の食材を取り

ワツと広がる鯉の甘みが絶
妙なコンビだ。どちらとも
2名様以上、前日までに要
予約。駐車場完備。

■灘区新在家北町1-1-1
電 088-891-9555



愛されて10周年を迎えた“味どころ撫璃古”

★見逃したら損です

ホテルアロードが3周

年を迎え、レストランの全
面改装中。一階のカフェレ
ストランが仏料理“マフィ
ン”に。これは地階のレスト
ランが移動したもの。そし
て地階のバー&レストラン
は無国籍料理“東亜俱楽部
彩菜”に変身する。英國調
の居酒屋レストラン、ホテ
ルの中でも気軽に入れる。

グループで貸切りもOK。
カラオケ設備は嬉しい！
リニューアルオーブンは
一階が10/26、地階が29日。
一階のマーフィンは26～28日
までランチ1800円が1
入れてみたり創意工夫さ
れた欧風料理が一度に楽し
しめる。ワインは日本人
向けにブレンドされたフ
ロマージュクロのプラ
イベートボトル。グル
ープでワイワイとワインを
飲みながらチーズフォン
デュをつくるのもよし、
カツブルで仲良く熱い
チーズをフウフウしながら
食べるのもまた楽し
い。お持ち帰り用チーズ
フォンデュ(2～3人分

2000円)もある。
11月11日はチーズの日
ということ、この日は
特別にチーズの原形であ
る、『蘇(そ)』をサービス。
12000年頃まで日本で
も食されていたという
“蘇”を食べて、あなた
もチーズ通になつては？

■神戸市中央区山本通1-7-1
11 コーナー・ハウスDO 4F
12時～14時半(オーダーストッ
プ) 17時～21時(オーダースト
ップ) 電 078-391-6691



新メニューが楽しみです